

子宮頸がんを防ぐHPVワクチンの接種を

対象者に無料接種券を送付しました

主催	加古川市
日時	令和4年●月●日(●) 午前●時
場所	
内容	<p>子宮頸がんを予防するHPVワクチンは、平成25年度に、予防接種法に基づき公費で接種を受けることとされている定期接種の対象となりましたが、全国で副反応とみられる事象が報告されたことから、接種後に現れる多様な症状とワクチンとの関係について調査を進めるため、平成25年6月以降、個別に接種券を送付すること差控えていました。このたび、国の審議において、ワクチンの安全性に特段の問題がないことが確認されたことから、積極的な接種勧奨を再開し、対象者に無料接種券を送付しました。</p> <p>通常は小学6年時に接種券を送付し、高校1年生までに接種していただきますが、接種券の個別送付を差控えていたため、高校1年生までの女子に送付しています。また、接種機会を逃した平成9年4月2日～平成18年4月1日に生まれた人に対しても、あらためて接種の機会を提供するため接種券を送付しました。</p> <p>16歳までの接種が望ましいとされていますので、なるべく早く接種してください。</p> <p>【対象者】</p> <p>① 小学6年～高校1年生相当の女子約5,400人(定期接種対象者)</p> <p>② 平成9年4月2日～平成18年4月1日に生まれた女性約8,800人(積極的な接種勧奨を停止していたため接種機会を逃した人)</p> <p>【接種期間】</p> <p>① 高校1年生の年度末まで</p> <p>② 令和7年3月31日まで</p> <p>※3回の接種を6か月から1年の間に行うことが望ましいとされています。</p> <p>【接種医療機関】</p> <p>加古川市・稲美町・播磨町の協力医療機関</p> <p>※協力医療機関一覧表を案内に同封しています。また、市HPでも確認できます。</p> <p>(初めて ・ 恒例 ・ ●回目)</p>
対象(参加者)	<p>① 小学6年～高校1年生相当の女子</p> <p>② 平成9年4月2日～平成18年4月1日に生まれた女性</p>
定員	<p>① 約5,400人</p> <p>② 約8,800人</p>
参加費	全額公費負担
申込先・方法	

目的・背景 その他	市の独自施策ではありませんが、全国的にHPVワクチン接種を進め、子宮頸がんを予防するものです。
--------------	-------------------------------------------------

市ホームページ	掲載済み ・ 掲載予定 (●月●日) ・ 掲載しない
---------	----------------------------

広報かこがわ	●月号に掲載 ・ ●月号に掲載予定 ・ 掲載しない
--------	---------------------------



加古川市 育児保健課 母子保健係 (担当: 福山、竹淵)

☎079-454-4188 (内線2926)